

第36回

大分県緩和ケア研究会

～テーマ 緩和ケアからエンディングまで～

日時

2019年2月23日(土) 13:30～16:30

会場

J:COMホルトホール大分 大会議室
(大分市 金池南1丁目5-1)

参加費

会員(個人・施設)/無料 非会員・一般/500円 学生/300円
高校生以下/無料

※事前予約は不要です。一般の方もお気軽にお越しください

プログラム

特別講演 13:30～14:30



『日本人の生きがい感から、終末期とACPを考える』

カール・ベッカー 先生

京都大学大学院 政策のための科学ユニット 特任教授

一般講演 15:20～16:00



『「死生」について考える文化づくり
～きつき終活応援プロジェクトを通して～』

岡江 晃児 先生

杵築市医療介護連携課 企画政策係 主査・ソーシャルワーカー

◆一般演題◆

『生命の予後予測2ヶ月でACPを行った1事例』

林 良彦(天心堂へつぎ病院 緩和ケア総合診療部長)

『当院における耐え難い苦痛のある患者の多職種カンファレンスと鎮静の実際』

山下 勝代(大分市医師会立アルメイダ病院 緩和ケア病棟 看護師)

『「食べたい」に最後まで寄り添うために～ALS一例の経過報告と摂食嚥下障害者支援における課題について～』

立川 賢佑(隈診療所 言語聴覚士)

『当院の在宅看取り例の検討』

亀井 たけし(けんせいホームケアクリニック 所長)

【お問い合わせ先：事務局】 やまおか在宅クリニック 加藤まで
TEL 097-545-8008 FAX 097-545-8108 Eメール katch@home-clinic.jp